

長野市、小諸市及び安曇野市に所在する 9件の建造物が国の登録有形文化財に登録されます

本日、文化審議会は、県内の下記建造物について登録有形文化財に登録するよう文部科学大臣へ答申しました。

今後の官報告示を経ると、県内の登録有形文化財（建造物）は671件*となる予定です。

※2県にまたがるものも含まれます

登録される建造物一覧

名称	登録基準*	建設年代	所在地
駒形嶽駒弓神社本殿	2	文久3年 (1863年)	長野市大字上松
小山家住宅主屋	1	明治前期	長野市青木島町
小山家住宅土蔵及び離れ	1	明治後期	長野市青木島町
小山家住宅長屋門	1	昭和前期	長野市青木島町
湯福神社本殿	2	文久3年 (1863年)	長野市箱清水
湯福神社拝殿及び祝詞殿	2	文政12年 (1829年)	長野市箱清水
水明楼	1	明治33年 (1900年)	小諸市丁
碌山美術館グズベリーハウス	1	昭和43年 (1968年)	安曇野市穂高
碌山美術館美術の倉	1	昭和45年 (1970年)	安曇野市穂高

【*登録有形文化財登録基準】

建築物、土木構造物及びその他の工作物（重要文化財及び文化財保護法第182条第2項に規定する指定を地方公共団体がやっているものを除く。）のうち、原則として建設後50年を経過し、かつ、次の各号の一に該当するもの。

- 1 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 2 造形の規範になっているもの
- 3 再現することが容易でないもの